

**ふるさと納税の
取り組みと推移**

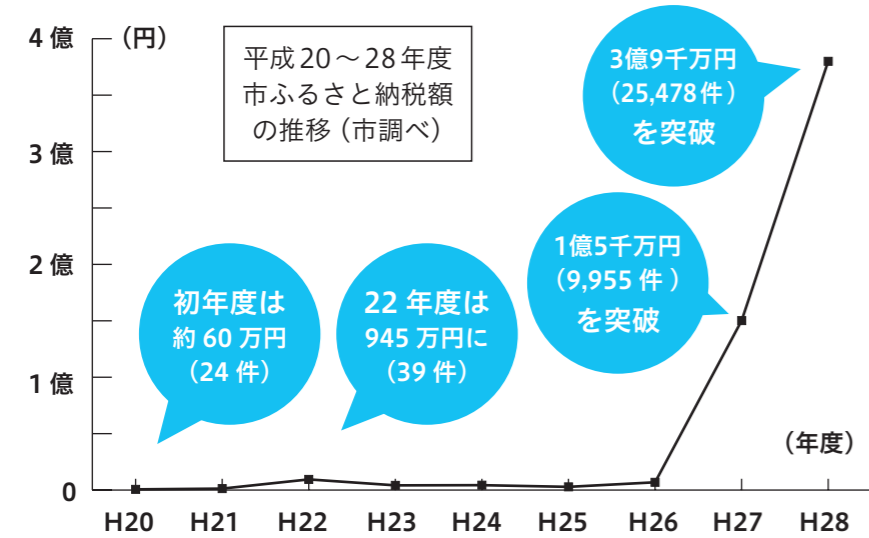
市では、ふるさと納税の呼びかけによる、小浜のPRと寄付金額の増加を目指して、さまざまな取り組みを進めてきました。

平成 28 年度
都道府県別の申し込み件数トップ 5

1位	東京都
2位	大阪府
3位	神奈川県
4位	愛知県
5位	兵庫県

平成 28 年度
選ばれた返礼品の件数トップ 5

1位	米
2位	ささ漬け
3位	セイコガニ
4位	若狭ふぐ
5位	缶詰



【平成 27 年度】

庁内でプロジェクトチームを立ち上げ。お礼品の拡充とインターネットでの申込受付、クレジットカード決済を導入。



【平成 28 年度】

食品中心のメニューに宿泊体験を追加・拡充。雑貨なども増やして小浜のものづくりをPR。

小浜愛で地域が広がる
ふるさと納税で笑顔のまちづくり

「ふるさと納税」は、個人が自治体に寄付をして、確定申告をすることで、所得税・個人住民税が控除される制度です。

市の平成 28 年度の受け入れ寄付金額は過去最高の約 3 億 9 千万円 (約 2 万 5 千件) を達成しました。多くの皆様のご協力ありがとうございました。ふるさと納税は、小浜のPRや地場産業の活性化に効果的な制度です。里帰りした親戚や友人など多くの皆さんに、呼びかけをお願いします。



■問い合わせ 人口増未来創造課 ☎ 64・6008

寄付をいただいた皆さんからのコメントを紹介します (一部抜粋)

申し込むことで小浜市のことをぐっと身近に感じます

いつも夏に遊びに行きます。いつまでもすばらしい地域でありますように

若狭は風光明媚で食事もおいしく、本当にいいところだと思います。応援しておりますので頑張ってください!

学生のおかげで海水浴に行きました! 懐かしいのお礼品が魅力的でしたので寄付を決めました

亡き父の故郷である小浜市に納税できてとてもうれしいです。小さい頃から当たり前のように醤油干しのおいしいお魚で育ちました

ふるさと納税の返礼品を募集

市では、ふるさと納税の返礼品を提供してもらえ、事業者を募集しています。

対象 市内に本社または事業所 (工場など含む) を有し、本事業へ参画を希望する法人または個人 (ただし、次の 2 点を満たすこと)

- ① 納期到来分の市税その他諸納付金に滞納がないこと
- ② 事業者の役員などが暴力団による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団員ではないこと

返礼品 小浜の魅力を「体感できる」「懐かしんでもらえる」商品や、本市のPRにつながる商品で、かつ市内で栽培、製造、加工、販売、サービスなどがなされている商品

申し込み 人口増未来創造課に設置の参加申込書を提出。後日、担当者から個別に必要書類などについて連絡します

※商品の登録については、審査を経て決定します

？ ふるさと納税って何？

▶ **都道府県や市町村への「寄付」です**

自分の生まれ故郷はもちろん、お世話になった地域や、これから応援したい地域の力になりたいという思いを実現し、「ふるさと」へ貢献するための制度です。住所地へ納税する住民税を実質的に移転する効果がある仕組みですが、寄付金税制を活用しているため、法律上は、寄付とそれに伴う税の軽減を組み合わせたものです。

？ 人に紹介する場合の申込方法は？

▶ **インターネットによる申込方法**

申込専用サイト「さとふる」または「楽天市場」より申し込んでください。

▶ **書面による申込方法**

「寄付申込書」に寄付金の用途や払い込み方法など必要事項を記入のうえ、郵便、FAX、電子メールのいずれかの方法で、人口増未来創造課まで申し込んでください。申込書は市公式ホームページからダウンロードできます。

？ 何のためにつくられた制度なの？

▶ **ふるさとへの思いからつくられた制度です**

多くの方が地方のふるさとで生まれ、その自治体から医療や教育などさまざまな住民サービスを受けて育ち、やがて進学や就職を機に生活の場を都会に移し、そこで納税を行っています。その結果、都会の自治体は収入を得ますが、自分が生まれ育った故郷の自治体には税収が入りません。そこで、「今は都会に住んでいても、自分を育ててくれた『ふるさと』に、自分の意志で、いづれかでも納税できる制度があっても良いのではないか」。そんな問題提起から始まり、数多くの議論や検討を経て生まれたのがふるさと納税制度です。

？ 小浜にとってのメリットは？

▶ **PRや地場産業の活性化につながります**

ふるさと納税の受け入れ額が増加し、寄付者にお礼品として地場産品を送ることで、地場産業が活性化します。地域のPRや市の財源確保にもつながります。